



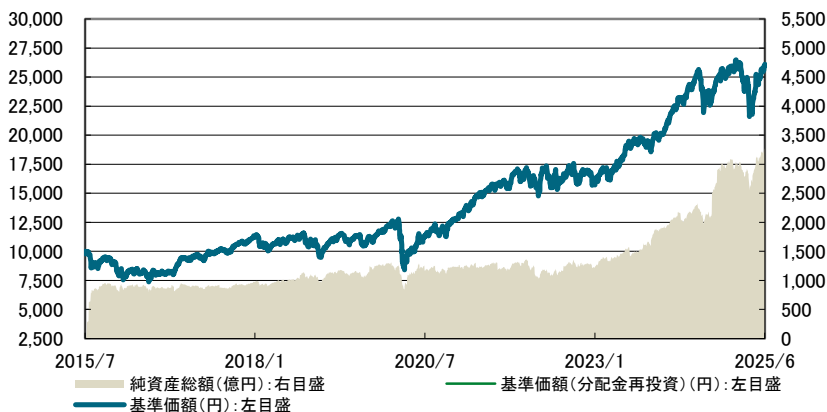
外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

基準価額の推移



※ データは、当初設定日から作成基準日までを表示しています。

※ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

基準価額、純資産総額

	当月末	前月末比
基準価額	26,097 円	+ 1,042 円
純資産総額	3,277.93 億円	+ 155.92 億円

期間別騰落率

	騰落率
1ヵ月	4.16%
3ヵ月	6.50%
6ヵ月	0.56%
1年	3.68%
3年	61.40%
設定来	160.97%

※ ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

設定来分配金合計額 0 円

決算期	2023年6月	2024年6月	2025年6月
分配金	0 円	0 円	0 円

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

資産内容

投資対象	配分比率	月間騰落率
外国株式インデックス マザーファンド	4.85%	4.76%
外国株式ESGリーダーズインデックスマザーファンド	4.77%	4.32%
新興国株式インデックス マザーファンド	4.93%	5.78%
ブランドワイン・グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)	14.52%	1.59%
ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	19.76%	3.45%
世界エクイティ・ファンド(適格機関投資家向け)	14.64%	3.13%
GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB(適格機関投資家専用)	9.77%	3.87%
Capital Group New Economy Fund (LUX) Class ZL	20.41%	7.85%
FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)	4.80%	3.59%
マネーボールマザーファンド	0.00%	0.04%
コール・その他	1.57%	-

※ 対純資産総額比です。

※ 投資対象の組入開始後1ヵ月経過していない場合は、「月間騰落率」の数値を表示しておりません。

ファンドマネージャーのコメント

米国株式市場は上昇しました。米中が通商協議を再開したことによる期待や、イスラエルとイランが停戦に合意したことを背景に上昇しました。

欧州株式市場は下落しました。月前半はドイツDAX指数が過去最高値を更新しましたが、月後半は中東の地政学リスクが重石となったほか、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。

新興国株式市場は上昇しました。米大型ハイテク株式の上昇に連れたことなどが上昇要因となりました。

円は対主要通貨で概ね下落しました。一方、引き続き米国への信認低下などが意識され米ドルも軟調に推移したことから、米ドル/円は概ね横ばいとなりました。

このような環境下、組み入れファンドは全般的に堅調となり、ファンド全体の騰落率はプラスとなりました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

外国株式インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 株式には投資信託等を含みます。

資産内容

株式	97.52%
株式先物取引	2.43%
短期金融資産等	0.05%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	米国	76.34%	75.99%
2	英国	3.89%	3.86%
3	カナダ	3.37%	3.39%
4	フランス	2.93%	2.93%
5	ドイツ	2.76%	2.74%

※ 対現物株式構成比です。

※ ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックスです。

組入上位5業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	ソフトウェア・サービス	10.86%	10.91%
2	半導体・半導体製造装置	10.00%	10.00%
3	資本財	7.67%	7.66%
4	金融サービス	7.40%	7.45%
5	メディア・娯楽	7.23%	7.21%

※ 対現物株式構成比です。

※ 業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	NVIDIA CORP	米国	5.29%
2	MICROSOFT CORP	米国	4.82%
3	APPLE INC	米国	4.15%
4	AMAZON.COM	米国	2.93%
5	META PLATFORMS INC-CLASS A	米国	2.21%
6	BROADCOM INC	米国	1.65%
7	ALPHABET INC-CL A	米国	1.43%
8	TESLA INC	米国	1.29%
9	ALPHABET INC-CL C	米国	1.21%
10	JPMORGAN CHASE & CO	米国	1.10%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 1,143

市場動向

米国株式市場は上昇しました。月前半は、米中が通商協議を再開したことによる期待や、米雇用統計が市場予想を上回ったことで景気後退懸念が弱まったことから堅調に推移しました。月後半は、FRB(米連邦準備理事会)が早期に利下げするとの観測やイスラエルとイランが停戦に合意したことで過度な警戒感が和らいだことなどから上昇幅を拡大しました。

欧州株式市場は下落しました。月前半は、ドイツで法人税軽減策が閣議で承認されたことから、独DAX指数が一時史上最高値を更新する場面もありましたが、中東情勢の緊迫化などが重石となり下落に転じました。月後半は、イスラエルとイランの停戦合意を好感して反発しましたが、月末には、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。

MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

外国株式ESGリーダーズインデックスマザーファンドの資産の状況

※ 株式には預託証券(DR)を含みます。

資産内容

株式	96.25%
株式先物取引	3.61%
短期金融資産等	0.13%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	米国	77.12%	76.69%
2	英国	3.82%	3.80%
3	カナダ	3.51%	3.54%
4	フランス	3.27%	3.24%
5	スイス	2.40%	2.40%

※ 対現物株式構成比です。

※ ベンチマークは、MSCIコクサイセレクション指数です。

組入上位5業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	ソフトウェア・サービス	15.66%	15.69%
2	半導体・半導体製造装置	14.41%	14.38%
3	金融サービス	8.61%	8.69%
4	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.13%	8.10%
5	メディア・娯楽	7.27%	7.22%

※ 対現物株式構成比です。

※ 業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	NVIDIA CORP	米国	10.10%
2	MICROSOFT CORP	米国	9.19%
3	ALPHABET INC-CL A	米国	2.73%
4	TESLA INC	米国	2.46%
5	ALPHABET INC-CL C	米国	2.31%
6	ELI LILLY & CO	米国	1.64%
7	VISA INC-CLASS A SHARES	米国	1.58%
8	MASTERCARD INC-CLASS A	米国	1.18%
9	PROCTER & GAMBLE CO	米国	0.98%
10	JOHNSON & JOHNSON	米国	0.96%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 581

市場動向

米国株式市場は上昇しました。月前半は、米中が通商協議を再開したことによる期待や、米雇用統計が市場予想を上回ったことで景気後退懸念が弱まったことから堅調に推移しました。月後半は、FRB(米連邦準備理事会)が早期に利下げするとの観測やイスラエルとイランが停戦に合意したことで過度な警戒感が和らいだことなどから上昇幅を拡大しました。

欧州株式市場は下落しました。月前半は、ドイツで法人税軽減策が閣議で承認されたことから、独DAX指数が一時史上最高値を更新する場面もありましたが、中東情勢の緊迫化などが重石となり下落に転じました。月後半は、イスラエルとイランの停戦合意を好感して反発しましたが、月末には、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。

MSCIコクサイセレクション指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界主要国の株式の中から、相対的にESG評価の高い銘柄を選定することで構築される指数です。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

新興国株式インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 株式には投資信託等を含みます。

資産内容

株式	97.14%
株式先物取引	2.84%
短期金融資産等	0.02%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	台湾	18.37%
2	インド	17.67%
3	ケイマン島	16.97%
4	中国	10.32%
5	韓国	10.29%
6	ブラジル	3.61%
7	サウジアラビア	3.40%
8	南アフリカ	2.74%
9	メキシコ	1.91%
10	アラブ首長国連邦	1.52%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10通貨

	通貨	比率
1	香港ドル	22.85%
2	台湾ドル	18.66%
3	インド・ルピー	17.67%
4	韓国ウォン	10.29%
5	ブラジル・レアル	3.69%
6	サウジアラビア・リヤル	3.40%
7	オフショア人民元	3.31%
8	南アフリカ・ランド	3.08%
9	米国ドル	2.36%
10	メキシコ・ペソ	1.91%

※ 対純資産総額比です。

※ マザーファンドを通じ、新興国の企業が米ドル建て等で発行する証券（預託証券(DR)）にも投資します。したがって、通貨構成比は国・地域別構成比と異なることがあります。

組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	銀行	18.39%	18.44%
2	半導体・半導体製造装置	13.75%	13.65%
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.24%	8.27%
4	メディア・娯楽	7.11%	7.05%
5	素材	5.75%	5.78%
6	一般消費財・サービス流通・小売り	5.72%	5.70%
7	資本財	5.01%	5.01%
8	エネルギー	4.27%	4.28%
9	自動車・自動車部品	3.68%	3.68%
10	保険	3.17%	3.10%

※ 対現物株式構成比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	10.09%
2	TENCENT HOLDINGS LTD	ケイマン島	4.62%
3	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	ケイマン島	2.70%
4	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	2.34%
5	HDFC BANK LTD	インド	1.47%
6	XIAOMI CORP-CLASS B	ケイマン島	1.43%
7	SK HYNIX INC	韓国	1.27%
8	RELIANCE INDUSTRIES LTD	インド	1.19%
9	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	中国	1.09%
10	ICICI BANK LTD	インド	0.99%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 1,082

市場動向

香港株式市場の中国株は上昇しました。月前半は、米中の首脳による電話会談が貿易交渉を進展させるとの期待や、政府の経済政策への期待などが支えとなり上昇しました。月後半は、中東情勢の緊迫化懸念が後退したことで投資家心理が改善し、幅広い銘柄が買われたことで上昇幅は拡大しました。

インド株式市場は上昇しました。月前半は、インド準備銀行が政策金利を大幅に引き下げたことや、米中の貿易交渉への期待が支えとなり上昇した後、中東情勢の緊張の高まりを背景に売りが優勢となり概ね横ばいで推移しました。月後半は、インド準備銀行による事業融資の緩和や、イスラエルとイランの停戦合意を受けて上昇基調で推移しました。

台湾株式市場は上昇しました。月前半は、米半導体株高が台湾株に波及したことや、米中の貿易協議が進展すると期待から上昇しました。月後半は、中東情勢の緊迫化懸念が後退したことや、米国株式が上昇したことを背景に上昇幅を拡大しました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日
作成基準日 : 2025年6月30日



ブランディワイン・グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「ブランディワイン・グローバル・オポチュニスティック株式・マザーファンド」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。

資産内容

株式	96.81%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	3.19%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	49.14%
2	英国	5.58%
3	日本	4.75%
4	フランス	4.44%
5	中国	3.79%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	55.57%
2	ユーロ	13.92%
3	英国ポンド	9.06%
4	日本円	6.59%
5	ブラジル・レアル	3.10%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	金融	20.22%
2	資本財・サービス	13.69%
3	一般消費財・サービス	13.43%
4	生活必需品	12.71%
5	コミュニケーション・サービス	11.16%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	ダラー・ゼネラル	米国	米国ドル	生活必需品	4.21%
2	シティグループ	米国	米国ドル	金融	3.27%
3	エアキャップ・ホールディングス	アイルランド	米国ドル	資本財・サービス	3.26%
4	デルタ航空	米国	米国ドル	資本財・サービス	3.03%
5	BNPパリバ	フランス	ユーロ	金融	3.02%
6	バイドゥ	中国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	2.69%
7	アルファベット	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	2.55%
8	CVSヘルス	米国	米国ドル	ヘルスケア	2.49%
9	サンタンデール銀行	スペイン	ユーロ	金融	2.48%
10	バラット・レッドロウ	英国	英国ポンド	一般消費財・サービス	2.14%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 66

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。米中が通商協議を再開したことによる期待や、イスラエルとイランが停戦に合意したことを背景に上昇しました。欧州株式市場は下落しました。月前半はドイツDAX指数が過去最高値を更新しましたが、月後半は中東の地政学リスクが重石となったほか、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月、当ファンドのパフォーマンスはベンチマークを下回りました。セクター別では、ハイテク株式が堅調となる中、情報技術セクターのアンダーウェイトが最も大きくマイナスに影響しました。

※ 「ブランディワイン・グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがフランクリン・テンプレート・ジャパン株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。

資産内容

株式	97.13%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	2.87%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	54.90%
2	英国	8.13%
3	台湾	7.62%
4	スイス	4.78%
5	フランス	4.66%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	69.96%
2	ユーロ	10.71%
3	英国ポンド	7.21%
4	スイス・フラン	4.78%
5	韓国ウォン	3.21%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	24.63%
2	金融	16.49%
3	ヘルスケア	15.44%
4	コミュニケーション・サービス	12.97%
5	資本財・サービス	10.64%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	台湾	米国ドル	情報技術	7.62%
2	META PLATFORMS INC-A	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	6.54%
3	ALPHABET INC-CL C	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	5.83%
4	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	5.70%
5	HCA HEALTHCARE INC	米国	米国ドル	ヘルスケア	3.75%
6	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	韓国ウォン	情報技術	3.21%
7	AMAZON.COM INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	2.78%
8	ROCHE HOLDING AG	スイス	スイス・フラン	ヘルスケア	2.47%
9	ACCENTURE PLC	米国	米国ドル	情報技術	2.43%
10	ELEVANCE HEALTH, INC	米国	米国ドル	ヘルスケア	2.36%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 66

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。米中が通商協議を再開したことによる期待や、イスラエルとイランが停戦に合意したことを背景に上昇しました。欧州株式市場は下落しました。月前半はドイツDAX指数が過去最高値を更新しましたが、月後半は中東の地政学リスクが重石となったほか、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月、当ファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。ヘルスケアセクターのオーバーウェイトはマイナスに影響したものの、コミュニケーション・サービスセクターのオーバーウェイトや素材セクターの非保有がプラスに寄与しました。

※ 「ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがニッセイアセットマネジメント株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日
作成基準日 : 2025年6月30日

世界エクイティ・ファンド(適格機関投資家向け)の資産の状況

※ 当ファンドは「世界エクイティ・マザーファンド」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。
※ 株式には預託証券等を含みます。

資産内容

株式	99.20%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	0.80%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	64.55%
2	英国	7.82%
3	日本	4.44%
4	アイルランド	4.35%
5	インド	2.93%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	78.77%
2	ユーロ	9.83%
3	英国ポンド	5.07%
4	香港ドル	2.60%
5	シンガポール・ドル	2.01%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	20.99%
2	金融	17.30%
3	一般消費財・サービス	16.51%
4	ヘルスケア	15.71%
5	資本財・サービス	11.35%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	5.98%
2	NVIDIA CORP	米国	米国ドル	情報技術	5.61%
3	AMAZON.COM INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	4.71%
4	META PLATFORMS INC-CLASS A	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	4.59%
5	NETFLIX INC	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	3.51%
6	BROADCOM INC	米国	米国ドル	情報技術	3.16%
7	ORACLE CORP	米国	米国ドル	情報技術	2.93%
8	HDFC BANK LTD-ADR	インド	米国ドル	金融	2.93%
9	COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	英国	米国ドル	生活必需品	2.74%
10	UBER TECHNOLOGIES INC	米国	米国ドル	資本財・サービス	2.65%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 42

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。米中が通商協議を再開したことによる期待や、イスラエルとイランが停戦に合意したことを背景に上昇しました。欧州株式市場は下落しました。月前半はドイツDAX指数が過去最高値を更新しましたが、月後半は中東の地政学リスクが重石となったほか、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月のリターンは、プラスとなりました。個別銘柄では、オラクル、ブロードコム、メタ・プラットフォームズなど、AI(人工知能)関連銘柄がプラスに寄与しました。また、防衛関連企業のカーチス・ライトやメディア大手のネットフリックスなどもプラスに寄与しました。

※ 「世界エクイティ・ファンド(適格機関投資家向け)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントが日興アセットマネジメント株式会社(注)からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。
(注) 日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日付で「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」へ変更いたします。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「GIMグローバル・セレクト株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。

※ 以下の内容は、運用会社の方針により前月末のものを記載しています。

資産内容

株式	98.43%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	1.57%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	73.39%
2	フランス	8.31%
3	英国	4.10%
4	ドイツ	2.93%
5	オランダ	2.73%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	73.39%
2	ユーロ	15.36%
3	英国ポンド	4.10%
4	香港ドル	1.50%
5	スイス・フラン	1.34%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	26.14%
2	金融	20.48%
3	一般消費財・サービス	12.14%
4	ヘルスケア	9.23%
5	資本財・サービス	8.93%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	6.52%
2	AMAZON.COM INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	4.84%
3	NVIDIA CORPORATION	米国	米国ドル	情報技術	4.43%
4	META PLATFORMS INC-A	米国	米国ドル	電気通信サービス	3.12%
5	APPLE INC	米国	米国ドル	情報技術	2.70%
6	BANK OF AMERICA CORP	米国	米国ドル	金融	2.25%
7	INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	米国	米国ドル	金融	2.06%
8	MASTERCARD INC-CLASS A	米国	米国ドル	金融	2.00%
9	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	米国	米国ドル	情報技術	1.84%
10	WELLS FARGO COMPANY	米国	米国ドル	金融	1.74%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 83

市場動向と運用実績

【市場動向】

欧米株式市場は上昇しました。米中両政府が相互に課していた追加関税の大幅な引き下げを発表したことや、トランプ米大統領がEU(欧州連合)への関税発動を延期したことで投資家に安心感が広がり上昇しました。

【運用実績】

5月の当ファンドのリターンはプラスとなり、ベンチマークを上回りました。

セクター別では、情報技術セクターやコミュニケーション・サービスセクターにおける銘柄選択などがプラス寄与となった一方、ヘルスケアセクターにおける銘柄選択などがマイナスに影響しました。

※ 「GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB(適格機関投資家専用)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

Capital Group New Economy Fund (LUX) Class ZLの資産の状況

資産内容

株式	93.95%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	6.05%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	69.21%
2	台湾	5.49%
3	韓国	3.53%
4	英国	3.33%
5	日本	2.40%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	74.79%
2	ユーロ	4.02%
3	韓国ウォン	3.53%
4	台湾ドル	3.50%
5	英国ポンド	3.26%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	39.86%
2	ヘルスケア	12.39%
3	一般消費財・サービス	11.69%
4	金融	10.74%
5	資本財・サービス	9.71%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	BROADCOM INC.	米国	米国ドル	情報技術	6.17%
2	MICROSOFT CORP.	米国	米国ドル	情報技術	5.58%
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	米国ドル	情報技術	4.91%
4	NVIDIA CORP.	米国	米国ドル	情報技術	4.21%
5	AMAZON.COM, INC.	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	3.89%
6	SK HYNIX, INC.	韓国	韓国ウォン	情報技術	3.53%
7	META PLATFORMS, INC.	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	3.35%
8	MICRON TECHNOLOGY, INC.	米国	米国ドル	情報技術	3.11%
9	MERCADOLIBRE, INC.	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	2.26%
10	ELI LILLY AND CO.	米国	米国ドル	ヘルスケア	2.16%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 188

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。米中が通商協議を再開したことによる期待や、イスラエルとイランが停戦に合意したことを背景に上昇しました。欧州株式市場は下落しました。月前半はドイツDAX指数が過去最高値を更新しましたが、月後半は中東の地政学リスクが重石となったほか、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月のリターン(円ベース)は、プラスとなりました。セクター別では、情報技術やコミュニケーション・サービスをはじめとする大半のセクターがプラスに寄与しました。

※ 「Capital Group New Economy Fund (LUX) Class ZL」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがキャピタル・インターナショナル株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日



FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)

の資産の状況

※ 以下の内容は「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)」のマスターファンド「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund」についての情報を掲載しています。

※ 株式には預託証券等を含みます。

資産内容

株式	99.51%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	0.49%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	57.23%
2	フランス	10.89%
3	日本	6.01%
4	ドイツ	5.63%
5	英国	4.26%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	57.65%
2	ユーロ	25.66%
3	日本円	6.07%
4	デンマーク・クローネ	3.07%
5	香港ドル	2.02%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	金融	27.57%
2	情報技術	20.45%
3	資本財・サービス	16.74%
4	ヘルスケア	8.04%
5	一般消費財・サービス	6.89%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	NVIDIA CORP COM	米国	米国ドル	情報技術	4.59%
2	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	4.08%
3	APPLE INC	米国	米国ドル	情報技術	3.50%
4	MORGAN STANLEY	米国	米国ドル	金融	3.26%
5	ASML HOLDING NV	オランダ	ユーロ	情報技術	2.95%
6	CITIGROUP INC	米国	米国ドル	金融	2.89%
7	HOME DEPOT INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	2.84%
8	BANK AMERICA CORP	米国	米国ドル	金融	2.83%
9	WALMART INC	米国	米国ドル	生活必需品	2.82%
10	GOLDMAN SACHS GROUP INC	米国	米国ドル	金融	2.81%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 48

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。米中が通商協議を再開したことによる期待や、イスラエルとイランが停戦に合意したことを背景に上昇しました。欧州株式市場は下落しました。月前半はドイツDAX指数が過去最高値を更新しましたが、月後半は中東の地政学リスクが重石となったほか、米関税措置の一部停止期限が迫る中、売りが優勢となり、月間では下落しました。

【運用実績】

当月、当ファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。主に、情報技術セクターや金融セクターにおける銘柄選択などがプラスに寄りました。

※ 「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)」のマスターファンド「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがFisher Investmentsからの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

ファンドの特色

1. 主として世界の株式及び株式代替資産を実質的な投資対象とする投資信託証券(以下「投資対象ファンド」)に投資します。
2. 各投資対象ファンドへの投資割合については、定期的な見直しを行うほか、市場環境等に応じて変更を行います。また、投資対象ファンドは適宜見直しを行います。

投資リスク

《基準価額の変動要因》

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。
従って、**投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- **信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。**
- **投資信託は預貯金と異なります。**

【株価変動リスク】

株価は、発行者の業績、経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【為替変動リスク】

為替相場は、各国の経済状況、政治情勢等の様々な要因により変動します。投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。なお、投資対象ファンドにおいて、外貨建資産について、為替予約を活用し、為替変動リスクの低減を図る場合がありますが、完全にヘッジすることはできませんので、外貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、為替ヘッジを行う通貨の短期金利と円短期金利を比較して、円短期金利の方が低い場合には、当該通貨と円の金利差相当分のコストがかかりますが、さらに需給要因等によっては金利差相当分を上回るコストがかかる場合があることにご留意ください。

【金利変動リスク】

債券の価格は、一般的に金利低下(上昇)した場合は値上がり(値下がり)します。また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【信用リスク】

有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【流動性リスク】

時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【カントリーリスク】

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。また、新興国への投資は先進国に比べ、上記のリスクが高まる可能性があります。

【有価証券の貸付等に係るリスク】

投資対象ファンドにおいて有価証券の貸付の指図を行った場合、取引相手先の倒産などにより決済が不履行となるリスクがあり、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【ESGの投資リスク】

一部の投資対象ファンドにおいては、ESGを投資対象選定の主要な要素としており、ESG評価が相対的に高い企業の発行する有価証券を選別して組み入れます。

ESG評価と短期的な有価証券の値動きには必ずしも関連性があるわけではありません。また、ESG評価がファンドの収益源となる場合もありますが、損失が発生する要因となる場合もあります。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、大量の換金申込が発生し短期間で換金代金を手当てする必要性が生じた場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。
これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止、取り消しとなる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2025年6月30日

お申込みメモ

- 購入単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額・・・購入申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。
(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
- 購入の申込者の制限・・・販売会社と投資一任契約を締結されている投資者等に限るものとします。
- 換金単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額・・・換金申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。(信託財産留保額の控除はありません。)
- 換金代金・・・原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
- 申込締切時間・・・原則として、販売会社の営業日の午後3時半までにお申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付不可日・・・申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。
 ニューヨーク証券取引所の休業日
 ロンドン証券取引所の休業日
 ニューヨークの銀行休業日
 ロンドンの銀行休業日
 アイルランドの銀行休業日
- 換金制限・・・ファンドの規模及び商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間及び金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付中止及び取消し・・・金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、投資対象国における非常事態による市場閉鎖、その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及びすでに受け付けた購入・換金のお申込みの取消しを行うことがあります。
- 信託期間・・・無期限(2015年7月24日設定)
- 繰上償還・・・次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。
 ・受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合
 ・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合
 ・やむを得ない事情が発生した場合
- 決算日・・・毎年6月25日(休業日の場合は翌営業日)です。
- 収益分配・・・年1回、毎決算時に原則として収益分配を行う方針です。
- 課税関係・・・課税上は株式投資信託として取り扱われます。
 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。
 ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
 なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》

■ 購入時手数料

ありません。

■ 信託財産留保額

ありません。

《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》

■ 運用管理費用(信託報酬)

運用管理費用(信託報酬)の総額は、以下の通りです。

<当ファンド>

純資産総額に対して年率0.605%(税抜0.55%)を乗じて得た額

<投資対象とする投資信託証券>

純資産総額に対して年率0.0%~0.705%程度(税抜0.0%~0.66%程度)

<実質的な負担>

純資産総額に対して**年率0.605%~1.31%程度(税抜0.55%~1.21%程度)**

この値は目安であり、投資対象ファンドの実際の組入れ状況等により変動します。

■ その他の費用・手数料

有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資対象ファンドの売買に伴う信託財産留保額等をその都度、監査費用等を日々、ファンドが負担します。この他、投資対象とする投資信託証券においては、当該投資信託証券の信託報酬とは別に、投資信託財産に関する租税や、投資信託の運営・運用等に要する諸費用が発生します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

※ 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日
作成基準日 : 2025年6月30日

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社(ファンドの運用の指図を行う者)
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
ホームページ : <https://www.smtam.jp/>
フリーダイヤル : 0120-668001 受付時間 9:00~17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社

三井住友信託銀行株式会社(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)



SMTAM投信関連情報サービス
お客様が指定されたファンドに関する情報(基準価額、レポート)や投資に関するコラム等をLINEでお知らせします。
※LINEご利用設定は、お客様のご判断をお願いします。
※サービスのご利用にあたっては、あらかじめ「SMTAM投信関連情報サービス利用規約」をご確認ください。

販売会社

商号等		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	

- ・ お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、販売会社へお申し出ください。
- ・ 販売会社は今後変更となる場合があります。